

## 台湾大学日本語学科学友永続奨学金設置要点

2020.4.1 日本語学科 2019 年度第 2 学期第 2 回学科事務会議通過

一、主旨：国立台湾大学日本語学科の成績優秀で家庭環境に恵まれない学生を奨励するため、本要点を設定する。

二、名称：本奨学金の名称は「台湾大学日本語学科学友永続奨学金」とする。

三、奨学金管理：

(一) 本奨学金は 2019 年に設立され、基金は新台幣ドル 100 万元とし、国立台湾大学専用の銀行口座に保管し、毎年の利息は奨学金に充てられる。もし、人数枠が余剰した場合は、基金に算入される。

(二) 本奨学金が有効的に運用されるよう、管理委員会を設置する。委員会は日本語学科主任および関連委員会委員によって組織され、日本語学科主任の召集によって、本奨学金の審査事務を担当する。

(三) 永続的に本奨学金を利用するため、学業奨励のため、2021 年から永続基金とする。

四、奨助対象：国立台湾大学文学部日本語学科の大学部および大学院在籍の学生で、学業成績が優秀で家庭環境に恵まれない者が優先される。

五、人数枠と金額：暫定として毎学年大学部は 6 名、大学院は 2 名、大学部・大学院の人数枠は変更可能とし、毎年度の申請状況を鑑みて、管理委員会によって人数枠と奨助金額が決定される。

六、金額：一人当たり 5 千元

七、申請資格：第四点に叙述の規定に相当する学生で、前学年の学業成績 GPA 平均が 3.0 以上で、懲戒記録がない者。

八、申請手続き：毎学年第二学期の始業より、学科オフィスより通知され、前述の資格に合致する者は、申請書に記入し、前学年の成績表一部と、家庭状況を証明する資料を一部添えて、学科オフィスまで提出し、申請すること。

九、審査手続き：学科オフィスが学生からの申請資料を受け取ったのち、学科主任によって委員会が召集され、会議によって共同審査が行われ、その年の人数枠と受給者リストを決定する。

十、本奨学金基金の保管は国立台湾大学に全権を委任し、処理・発給される。本要点は学科事務会議にて提出され、行政会議通過後に、奨学金が実施される。